

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ベクトル、平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理、法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数式化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	大きさと向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	数学B 【第1章 場合の数と確率】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学C（数研出版） 【第1章 平面上のベクトル】 第1節 ベクトルとその演算 1. ベクトル 2. ベクトルの演算 3. ベクトルの成分 4. ベクトルの内積 第2節 ベクトルと平面図形 5. 位置ベクトル	【知識・技能】 位置ベクトルを活用して、3点が一直線上にあることを証明できるなどの基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。事象を数学的に表現・処理する仕方などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 位置ベクトルの一意性を利用して、線分の交点の位置ベクトルを求めることができるなど数学的な見方や考え方を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 様々な図形の考察にベクトルを活用しようとするなど学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	数学B 【第1章 数列】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学C（数研出版） 【第1章 平面上のベクトル】 第2節 ベクトルと平面図形 6. ベクトルの図形への応用 7. 図形のベクトルによる表示 【第2章 空間のベクトル】 1. 空間の点 2. 空間のベクトル 3. ベクトルの成分	【知識・技能】 空間のベクトルが3つのベクトルの線形和で1通りに表されることを理解し、具体的なベクトルを3つのベクトルで表すことができるなどの基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 空間のベクトルが3つのベクトルの線形和で1通りに表される理由について、平面上のベクトルが2つのベクトルの線形和で1通りに表されることが説明できるなど一般的に考察することが出来るなど数学的な見方や考え方を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学 期	数学B 【第2章 統計的な推測】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学C（数研出版） 【第2章 空間のベクトル】 4. ベクトルの内積 5. ベクトルの図形への応用 6. 座標空間における図形	【知識・技能】 ベクトルの成分表示について、平面上のベクトルの拡張になっていることを理解し、ベクトルが等しくなるように成分を定めたり、成分表示されたベクトルの大きさを求めたりすることができるなど空間ベクトルの成分を座標空間と関連付けて考察できる基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 空間ベクトルの成分を座標空間と関連付けて考察できるなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 空間のベクトルの成分表示について、平面上のベクトルの成分表示の拡張として捉えようとするなど、その定義や既知の公式を用いて導こうとする。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	数学B 【第2章 統計的な推測】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学C（数研出版） 【第3章 複素数平面】 1. 複素数平面 2. 複素数の曲形式 3. ド・モアブルの定理 4. 複素数と図形 【第4章 式と曲線】 第1節 2次曲線 1. 放物線 2. 楕円	【知識・技能】 ド・モアブルの定理を理解し、複素数の n 乗を求めることができるなどを理解し、知識が身に付いている。事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 複素数の n 乗根がちょうど n 個存在することを、極形式を用いて考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 複素数の積の図形的な意味から、ド・モアブルの定理を自ら見出したり証明したりしようとする学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを論理的に考察し活用しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3 学 期	数学B 【第2章 統計的な推測】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学C（数研出版） 【第4章 式と曲線】 第1節 2次曲線 3. 双曲線 4. 2次曲線の平行移動 5. 2次曲線と直線 6. 2次曲線の性質 第2節 媒介変数表示と極座標 7. 曲線の媒介変数表示 8. 極座標と極方程式 9. コンピュータの利用	【知識・技能】 複素数平面上の三角形の形状が1つの複素数で決定されることに興味をもち、三角形の形状を調べようとするなどの基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。 【思考・判断・表現】 複素数平面上における半直線のなす角や線分の長さを利用して、三角形の形状について考察できるなど数学的な見方や考え方を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。また、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
							合計 70